

植木・盆栽類を安全に輸出するための線虫対策

(本文 1 ページ参照)



①フェニトロチオン乳剤による葉害



②ホテルの前庭に植栽されたイヌツゲの造形樹(スペイン)



③植木根鉢土壌のサンプリング(ベルギー)



④地上部の検査(ドイツ)

柴田忠裕氏原図

マンゴーの害虫とその防除法

(本文 28 ページ参照)



①アカオビアザミウマによる加害



②アカオビアザミウマによる被害葉



③カメムシ類による加害



④コシロモンドクガ幼虫



⑤コシロモンドクガ卵塊



⑥チャノキイロアザミウマ被害果



⑦ナンヨウキクイムシ被害痕



⑧ナンヨウキクイムシ被害痕



⑨マンゴーシロカイガラムシ



⑩マンゴーシロカイガラムシ



⑪マンゴーツメハダニ被害葉

山口卓宏氏原図

イヌマキの害虫ケブカトラカミキリの千葉県における新発生と防除

(本文 35 ページ参照)



①ケブカトラカミキリ成虫

武田 藍氏原図



②幼虫による加害痕（樹皮を剥いだところ）
中央下部の穴は成虫の脱出口。



③本種によって被害を受けたイヌマキ園場
全て枯死し、丸裸になっている。緑が残っているのはイヌマキ以外のイヌツゲやサザンカなど。

温州ミカンにおける炭酸カルシウム微粉末剤を用いた チャノキイロアザミウマ防除技術

(本文 45 ページ参照)



①炭酸カルシウム微粉末剤を散布した
直後の温州ミカン（青島温州）樹



②炭酸カルシウム微粉末剤の散布後約2ヶ月を
経過した温州ミカン（青島温州）の果実と葉

金子修治氏原図